

みんなの市民憲章

わたしたち芦屋市民は
自然の風物を愛し、まち
を緑と花でつつみましょう
余寒の中に、土を持ちあげて
顔を出す「芽ぶき」。
そのさやかな瞬間に、や
さしさを見つめてみたいものです。



広報あしや

昭和58年

3月5日

第448号

発行所 芦屋市精道町7-6 芦屋市役所 発行人 芦屋市長
編集 公聴広報課 毎月1回5日発行 全世帯配布

各会計別歳入歳出予算案 (単位千円)

会計名	予算額	増減額	増減率	構成比	
一般会計	18,760,000	△2,940,000	△13.5	54.6	
国民健康保険事業	2,508,000	△ 224,000	△ 8.2	7.3	
下水道事業	1,952,000	96,000	5.2	5.7	
公共用地取得費	303,000	△ 847,000	△73.7	0.9	
交通災害共済事業	16,000	2,000	14.3	0.1	
都市再開発事業	3,311,000	1,375,000	71.0	9.6	
簡易水道事業	80,000	10,000	14.3	0.2	
老人保健医療事業	3,025,000	3,025,000	皆増	8.8	
小計	11,195,000	3,437,000	44.3	32.6	
合計	29,955,000	497,000	1.7	87.2	
企業会計	市立芦屋病院事業	3,004,482	15,493	0.5	8.7
上水道事業	1,390,387	12,358	0.9	4.1	
小計	4,394,869	27,851	0.6	12.8	
総計	34,349,869	524,851	1.6	100	

58年度予算案まとまる

総額343億円

予算の概略

各会計の予算規模は別表のとおりですが、一般会計の伸び率がマイナスになったのは三十六年度以来二十二年ぶりのことです。これは五十七年度で各種施設の建設事業が一応終了したこと、借りていたお金の元金や利子を返済する公債費のうち、特別に繰り上げて返済した分の減少、そして老人保健法が施行され老人医療費が特別会計へ移ったための減少などが要因です。

中部土地区画整理審議会委員決まる

阪神間都市計画（芦屋国際文化整備（鳴尾御影線地区））審議会委員選挙は、立候補届出の数が委員の定数を越えなかつたため、二月一日、無投票で次のとおり決定しました（敬称略五十音順）

▽借地権者委員：亀山正久
山亮、弘中清英、山本茂
田正保、柴柳徹郎、田中猛雄、西

藤原正善
▽学識経験者委員：高城喜久夫、
新規工事もなく完成

芦屋橋は、一昨年十一月から通行止めを行なつて、かけ替え工事を実施していまましたが、今月末に完成します。

新しい橋は、兵庫県西宮土木事務所が総事業費約3億円をかけて工事を行なつていたもので、長さ三十メートルで国鉄東海道本線を

ひとまたぎし、幅員九メートルで、

さられます。

完成まじかの芦屋橋

有効期間

4月1日から59年3月31日まで。ただし、3月中旬に申込まれても4月1日から有効です。

申込みの方法は

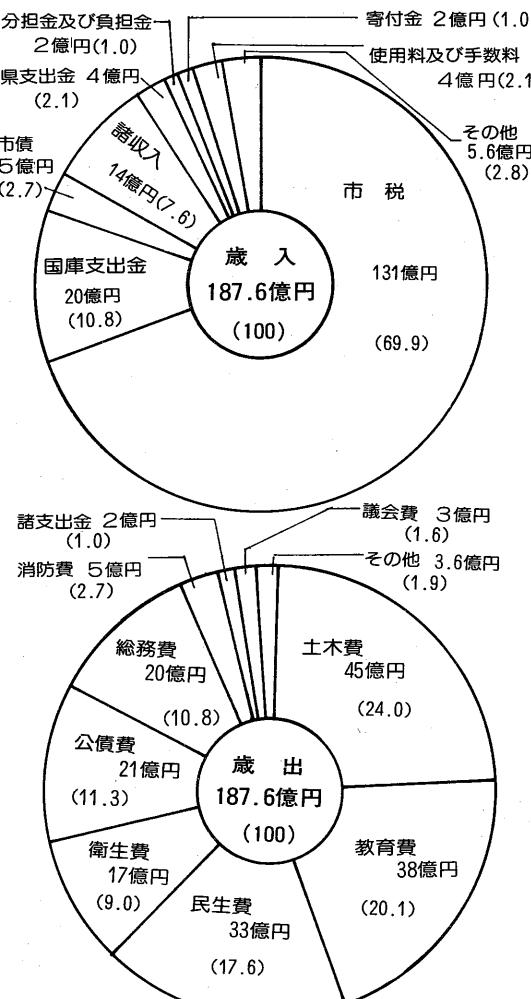
①指定の用紙に住所・氏名などを記入して、会費を添えて申込んでください。（用紙は、本紙に折込んでいます）

※お年寄りからあかちゃんまで家族のみなさんが加入することができます。

※外人登録をしている人も加入できます。

②市内各銀行・信用金庫・郵便局の窓口、市役所で受け付けています。

③本市に住民登録をしていないと申込まれても見舞金の支給は受けられません。



歳出では

歳出の主なものを目的別、構成比順でみると、土木費（前年度当初比一八・八パーセント減）、教育費（同二〇・一パーセント減）、民生費（同二二・四パーセント減）、公債費（同二〇・一パーセント減）、総務費（同二〇・一パーセント減）、衛生費（同二〇・一パーセント減）の順になります。少しの主な理由は、土木費では改

歳入では

歳入をみると、市税（前年度川周辺の環境整備事業、交通安全整備、火災や災害時に活動する消防救助工作車の購入などです。その他継続事業として幼稚園、小中学校や野外活動センターの環境整備事業、街路区画整理、江戻川の環境整備事業、交通安全管理事業など住みよい街づくりをめざした事業と共に、保健センター事業の充実や市民病院に最新医療機器を導入することにより、市民の健康づくり対策が図られます。

歳入をみると、市税（前年度常収支比率は、経常経費や物件費、維持管理費の節減、人件費の伸び率の低下で、五十年度以来八年ぶりに危険信号である八〇パーセントを下まわることができましたが、今後とも長期安定的な財政の運営を図る必要があります。

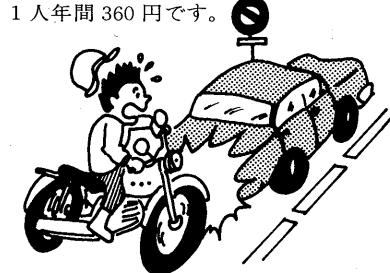
昭和58年度 市民交通災害共済

すでに加入しておられるかたに

3月31日で期限が切れますから、改めて加入してください。

会費

1人年間360円です。



見舞金 (単位円)

等級	事故の程度	金額
1級	死亡の場合	1,000,000
2級	180日以上の傷害	150,000
3級	150日	125,000
4級	120日	100,000
5級	90日	75,000
6級	60日	50,000
7級	30日	30,000
8級	7日	15,000

問合せ 市生活文化課 (☎3121内線232)

思いがけない事故に
ささやかな心くばり

消費者モニターを募集

毎月1回の物価調査の報告や、研究会参加、アンケート調査力、消費生活についての情報や意見の提供など

モニターの資格は市内に一年以上お住まいで、四月から五十九年三月まで一年間引き続き活動が可能な方で、人数は十人、謝礼は一ヶ月二千円です。

芦屋市の人口と面積

一58年2月1日推計人口
人口総数 84,737 世帯数 29,727
男 40,202 女 44,535 面積 17.31km²
市役所の電話 31局2121番

